

団体名 八重瀬町立白川小学校	連絡先 TEL：998-7548 Eメール：seh-t@yaese-edu.jp
-------------------	---

1 実践事項（方策1日常化・方策2そろえる・方策5つなげる）

タイトル：「夢をもち目標をたててコツコツがんばる白川っ子」

2 実践内容

(1) 個のよさを育む家庭との連携

- ① キャリアパスポート
- ② ちいさな夢リスト
- ③ ハッピースマイルプロジェクト

(2) 校内研究の充実（令和3年度県教育委員会指定研究校）

「主体的・対話的で深い学び」の授業づくり

～一人学び・対話的学びを通して～

- ① 授業改善アドバイザーの活用・・・教材研究、授業実践の充実
- ② 臨学年研を中心とした授業づくり、リフレクション

(3) 自律的な家庭学習

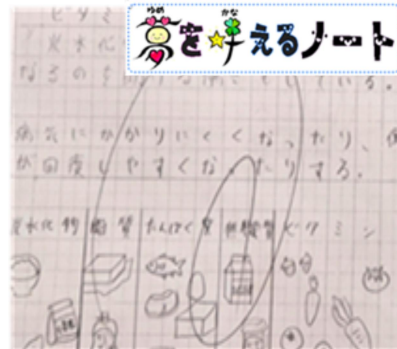
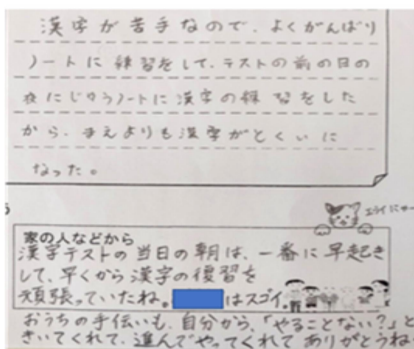
- ① がんばりノートを「夢を叶えるノート」に改名
- ② 時間や内容等めあての自己決定と振り返りシート



3 説明資料

キャリアパスポートで自己肯定感

自律的な家庭学習「夢を叶えるノート」で自己決定していく手立て



4 成果

- 臨学年体制を基軸に、「教師仲間による教材研究の深掘り」「授業検証で学びの探求」を行い、ファシリテート力・児童の学びを見取る力等の授業力向上を図ることができた。
- 座席（リーダー・サブリーダー・苦手な子・サポーター）を工夫して組み合わせることで、児童の学ぶ意欲（対話的な学び）や児童の主体性（主体的学び）につながり、学びに向かう力（学級づくり）が育まれてきた。
- 授業末の振り返りの充実と、それを導入に活用することで「学びの連続性」を意識した授業デザインに迫ることができた。
- 「夢（なりたい自分）・目標」を意識することで、中・高学年は自分で計画を立て、楽しみながら家庭学習に主体的に取り組む児童が増え、自己肯定感が高まってきた。
- 低学年は自律的な学習の土台を培うため、授業と連動する課題を教師が示し、保護者のサイン等で励まし承認することで家庭学習の習慣化を図ることができた。